（独）国際協力機構

サブサハラアフリカ地域先進農業技術の導入を通じた
農業機械化展開に係る情報収集・確認調査

AFICAT
第4回情報交換会
「コートジボワール／セネガル編」

2024年12月17日（火）

㈱かいはつマネジメント・コンサルティング
AFICAT調査チーム

参加者へのお願い
※ZOOM上の名前を「所属先略称」＋「苗字」に変更するようお願いいたします。
※ご質問は後ほどの質疑応答の際や、Q&Aボックスで適宜承ります。

プログラム

時間	内容	登壇者
15:30	開会の挨拶	AFICAT調査チーム
15:35	AFICATコートジボワールの紹介	AFICAT調査チーム
15:50	コートジボワールの主要農畜産物サプライチェーンの概要	デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザリー調査チーム
16:10	コートジボワールの農業機械化の現状	JICA国際協力専門員 大石常夫 氏
16:30	セネガルの農業セクター、農業機械化の現状	三祐コンサルタンツ調査チーム
16:45	質疑応答	—
17:25	閉会の挨拶	AFICAT調査チーム
17:30	閉会	—

参加者へのお願い

※ZOOM上の名前を「所属先略称」＋「苗字」に変更するようお願いいたします。
※ご質問は後ほどの質疑応答の際や、Q&Aボックスで適宜承ります。

AFICATの紹介

※事前質問分、口頭質問分、チャット質問分の順にご回答します。

AFICATとは？

- 日・アフリカ農業イノベーションセンター（Africa Field Innovation Center for Agricultural Technology：AFICAT）は、2019年に開催されたTICAD7で日本の民間セクターから設置が提案されました。
- 2022年4月からパイロット活動としてAFICATがアフリカ5カ国で順次稼働し、2024年2月から新フェーズとして引き続き活動を実施しています（バーチャルなセンターです）。
- 現地政府関係者、JICAアドバイザー／事務所らと共に本邦企業のアフリカ進出を支援します。本邦企業が有する製品や技術の導入促進を通じて、現地の農業生産性向上（農業機械化を含む）、農産品の品質向上、農民のエンパワメントへの貢献を目指します。
- 主な対象国は、タンザニア、ケニア、ナイジェリア、ガーナ、コートジボワールの5カ国です。
- AFICATのウェブページはこちらからアクセスください。

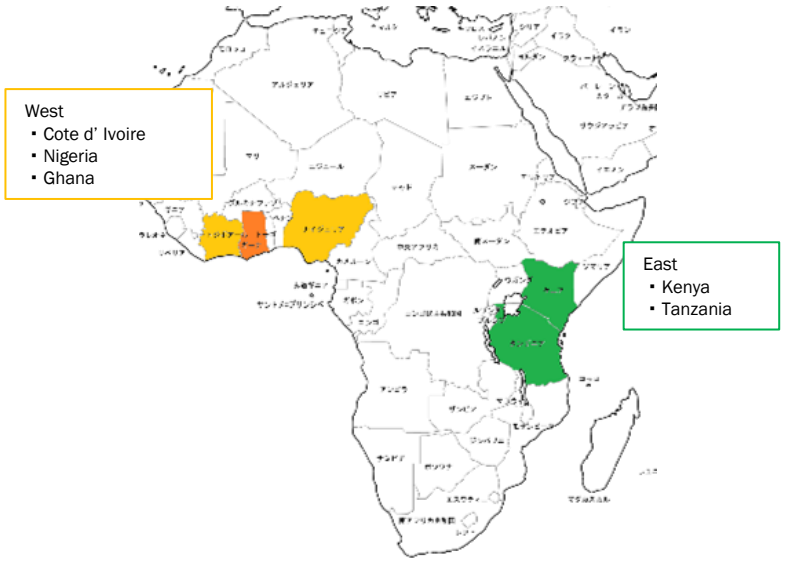
アフリカ進出への足掛かりに

AFICAT

（日・アフリカ農業イノベーションセンター）

農業機械・資材メーカー様等の
アフリカ進出を支援します

※主にタンザニア、ケニア、ナイジェリア、ガーナ、コートジボワール



具体的なご支援内容

現地の政府・民間組織・販売代理店候補などとの関係構築支援

- 農業省など政府関係者や商工会議所など現地関係者の紹介・面談の実施支援

※通訳・資料翻訳は行いません。

農業・農業機械/資材、主要金融機関などの現地情報提供

- コメや主要作物の生産や加工の概要
- 主要な金融機関などの情報

企業様のオンライン含むセミナー・デモ・実証試験の実施支援

- 開催地、招待者などセミナーやデモ実施に向けた相談
- 実証委託先候補に関する情報を提供

※開催に係る費用は企業様の負担になります（下段赤文字参照）。

AFICATショールーム　＜参加企業様募集中＞

ケニア

ジョモ・ケニヤッタ農工大学（JKUAT）

★JICA技術協力プロジェクト実施中

主な訪問者：

大学教員、農工学部学生、政府関係者など

MAP

タンザニア

キリマンジャロ農業研修センター（KATC）

★JICA技術協力プロジェクト実施中

主な訪問者：

農民、農民組合、学生、政府関係者など

MAP

参加費用：無料（資機材やチラシなどの輸送手配／輸送費の支払いなどは企業様の負担になります）

対象企業：農業資機材メーカー（農業系IT、アプリケーションソフトなどを含む）

展示内容：農業資機材（製品）、プロモーション動画、企業紹介パンフレット、製品カタログ・チラシ、企業担当者の名刺、写真など

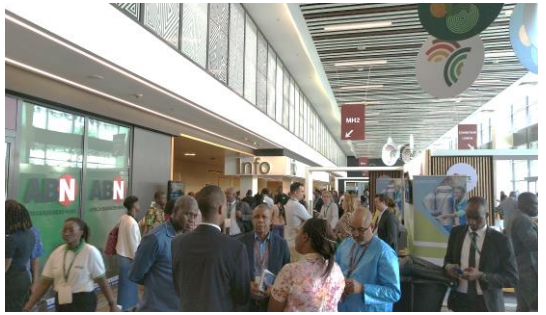
アフリカ5カ国（＋α）での展示会にも随時出展しています

現地の展示会でご提供頂いた資機材、広報資料などを展示する予定です。
ご関心がある方はその旨「お問い合わせ先」までご連絡ください。
※赤字は今年出展したイベントです。

タンザニア
例：サバサバ（国際見本市）7月
ナネナネ（農業祭）8月

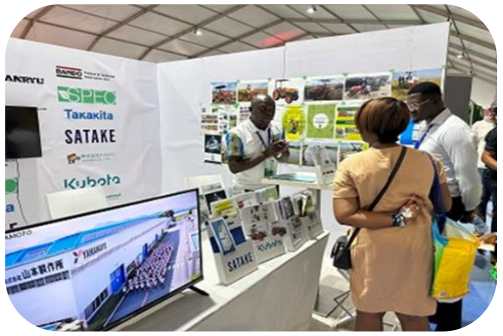
ケニア
例：農業サミット
ケニアエンジニア学会 10月

ルワンダで2024年9月に開催された
Africa Food System (AFS) フォーラムにも出展済



ナイジェリア
例：AAMETEX（国際展示会）11月

ガーナ
例：農民の日（農業フェア）11月



コートジボワール
例：SARA（国際展示会）
隔年。次回は2025年5月（仮）

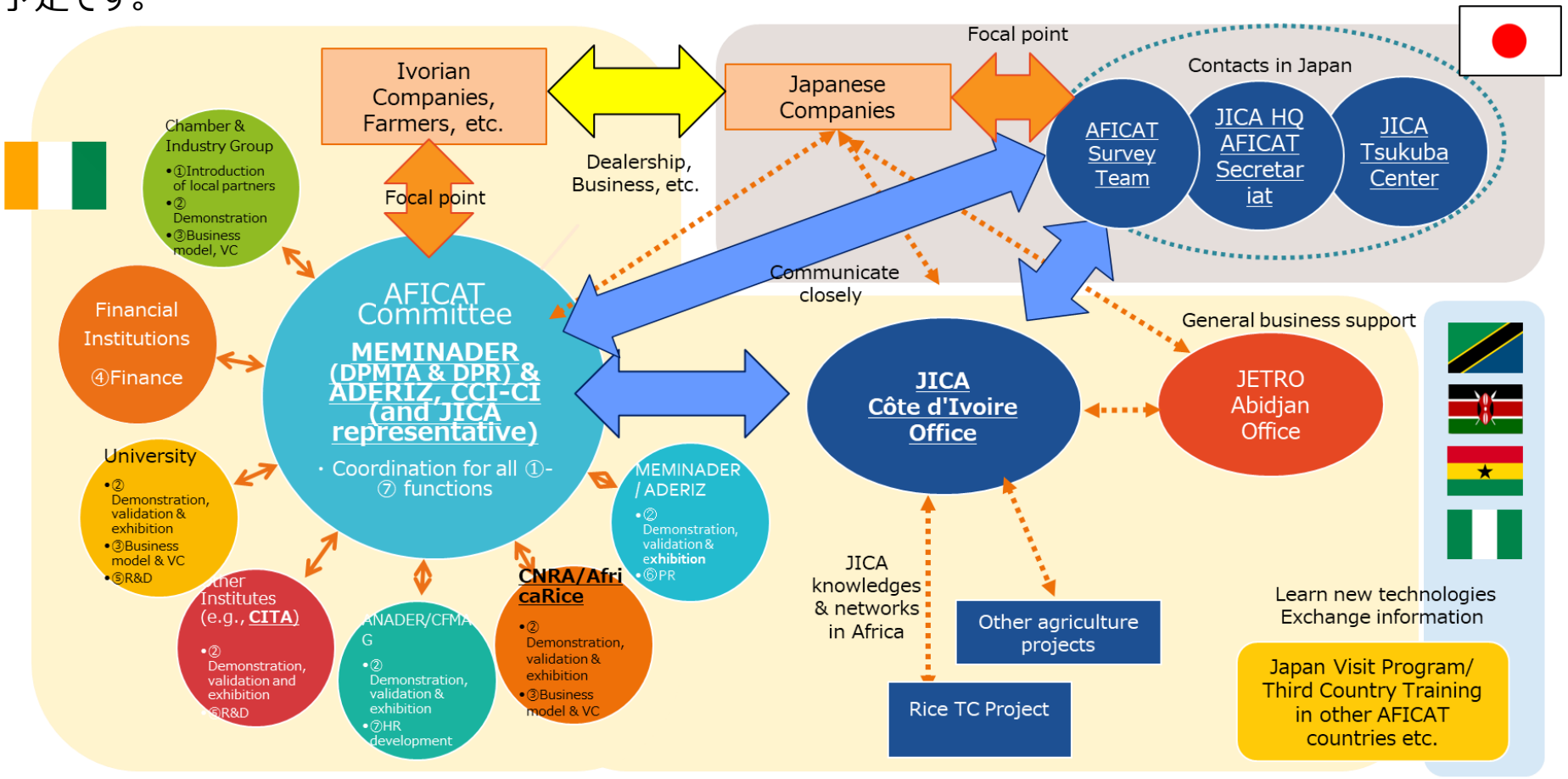
企業、製品PR
- 企業や製品の認知度を上げることができます。

代理店候補との出会い
- 展示会には様々な農業関連製品の現地販売代理店が出展します。AFICATブースを訪れた現地販売代理店が関心を持った本邦企業へ問い合わせすることが期待されます。

現地ニーズ確認
- 現地の方から貴社製品へのフィードバックをもらうことが期待できます。

現地の実施体制（コートジボワール）

■ 農業省（MEMINADERPV）の機械化担当局、稲作局に加え、コメ関連政策の実施機関であるコメセクター開発機構（ADERIZ）、民間セクターの代表としてコートジボワール商工会議所（CCI-CI）を加えた実施体制として、AFICAT委員会を設立しました。現時点でケニア、タンザニア、ナイジェリアのような農業開発アドバイザーは未派遣のため、当面の間、JICAコートジボワール事務所が委員会の活動を支援予定です。



Legend: ◀····▶ Communication flow / ①～⑦ AFICAT Functions (Slide 7) / Organizations with actual collaboration in the pilot phase

今後の情報交換会の予定

- 今後とも継続的に各国のJICA専門家、AFICAT委員会関係者などを招き、情報交換会を開催します。
- 普段は現地に長期で派遣されているJICA専門家などと、対面で情報交換できる貴重な場となります。ざっくばらんな情報交換の場を想定していますので、お気軽にご参加ください（地方の方も参加しやすいように、対面とオンラインのハイブリットで開催します）。本編終了後の懇親会も適宜開催を検討します。
- 現在、調整中の情報交換会は以下のとおりです。引き続き、関係者と調整していきます。
- 情報交換会の予定は、AFICATのメーリングリストなどで告知していきます。未登録の方は、この機会にAFICATのメーリングリストに、是非、ご登録ください！（希望の場合はメールにてご連絡ください。）

	時期	国	発表者	備考
第5回	2024年2月以降（未定）	ケニア	AFICAT委員会（農業省、農業セクターネットワーク（民間団体）、農工大学など）	日程調整中。オンラインのみ（同時通訳）。日時が確定次第ご案内します
第6回	2024年2月以降（未定）	タンザニア	・・・・・・・	内容など調整中
第7回	・・・・・			

質疑応答

※口頭質問分、
チャット質問分の順に
ご回答します。

本日はご参加ありがとうございました。

ぜひAFICATの活用をご検討ください。

問い合わせ先：

aficat.team@kmcinc.co.jp

- 会場／Zoomからのご退席の前にアンケートへのご協力をお願いいたします。
- 締め切り 12月19日（木）24時 ※可能な限りお早めにご回答ください。
- https://forms.office.com/r/9a3XStXFQ3

【事後アンケート】12/17（火）：AFICAT第4回情報交換会（コートジボワール/セネガル編）

本日の発表資料の格納先

- 格納先：GIGAPOD
- フォルダ名： 20241224_農業・農村開発第二G第四チーム_ 日・アフリカ農業イノベーションセンター（AFICAT）第4回情報交換会「コートジボワール／セネガル編」
- ゲストID： 1224date
- パスワード： ndfF71Cp
- 有効期限： 2024-12-24
- リンク:

  https://jica.gigapod.jp/gaf912f5f5e757489c8eec56fc2cc83c64439fa63
- （有効期限は格納後一週間以内となります（前日格納の場合は7/16）。JICAのルールにより期限が来ますと自動的にデータは削除されます）